

Chromebook を活用した形態別学習場面

形態	活用場面	活用方法（主目的）
一斉	教材提示	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者用デジタル教科書の提示（学習活動の焦点化） ・動画、アニメーションでの視覚支援（子供たちの興味関心の喚起）
個別	個に応じた学習	<ul style="list-style-type: none"> ・学習者用デジタル教科書、デジタルドリル（各自のペースでの学習） ・発音、朗読、書写、運動、演奏などの活動を記録、再生して自己評価に基づく練習を行う。（技能の習得と向上）
	調査活動	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットでの情報収集、観察における写真や動画等による記録など学習課題に関する調査（細かな観察情報で新たな気づきを促す） ・専門家とつないだ遠隔学習を通じて、効率のよい調査活動と確かな情報収集（情報を主体的に収集・判断する力を身に付ける）
	思考の深化	<ul style="list-style-type: none"> ・シミュレーションなどの教材を用いた学習課題の試行で、考えを深める学習（学習課題への関心が高まり、理解を深める。また、通常では難しい実験・試行を行うことができる。）
	表現・制作	<ul style="list-style-type: none"> ・写真、音声、動画等のマルチメディアを用いて多様な表現を取り入れた資料・作品の制作（多様な表現を取り入れることにより、作品の表現技法の向上につながる。また、個人の作品等を保存・共有することにより、作品を通じた活発な意見交流を行うことができる。）
	家庭学習	<ul style="list-style-type: none"> ・端末を家庭に持ち帰り、動画やデジタル教科書・教材などを用いて授業の予習・復習（各自のペースで行う継続的な学習ができる。）
協働	発表 話し合い	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題に対する自分の考えを、共有機能を用いてグループや学級全体に提示しながらの発表や話し合い（個人の考えを整理して伝え合うことにより、思考力や表現力を培ったり、多角的な視点に触れたりすることができる。また、端末を使ってテキストや動画で表現や考えを記録・共有し、見直ししながら話し合うことにより、新たな表現や考えへの気づきを得ることができる。）
	意見整理	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで複数の意見・考えを共有し、話し合いを通じて思考を深めながらの意見整理（学習課題に対する互いの進捗状況を把握しながら作業することにより、意見交流が活発になり、学習内容への思考を深めることが可能。また、グループ内の複数の意見・考えを書き込んだスライドや、書き込みをしたデジタル教科書・教材を映すことなどにより、互いの考えを視覚的に共有することができ、グループ内の議論を深め、学習課題に対する意見整理を円滑に進めることが可能。）
	協働制作	<ul style="list-style-type: none"> ・写真・動画等を用いた資料・作品を、分担、協働で作業しながらの制作（グループ内で役割分担し、同時並行で作業することにより、他者の進み具合や全体像を意識しての作業や作品を構成する際の表現技法を話し合いながら制作したりすることで、子供たちが豊かな表現力を身に付けることができる。）
	学校の壁を越えた学習	<ul style="list-style-type: none"> ・遠隔地や海外の学校、学校外の専門家等との意見交換や情報発信（インターネットで他校や地域の人々、学校外の専門家と交流し、異なる考えや文化にリアルタイムに触れることで、多様なものの見方を身に付け、子供たちの学習内容への関心を高めることができる。）

生活科・理科・体育・校外学習・総合の時間等で活用例

教科	場面	内容・学年	利点	備考
生活科	植物の撮影	あさがおの生長記録（1年） 野菜などの成長記録（2年） まちたんけんの撮影・記録（2年）	変化が一目で分かる 時間の変化を比較 主体的な学びの実践	タブレットの操作にある程度慣れておくこととスムーズにできる
理科	植物の観察 実験の撮影	植物・昆虫の観察（3年） 太陽とかげの動き（3年） 生き物の一年（4年） 植物の発芽と成長（5年）	変化が一目で分かる 実験の再現、検証 話し合いの時間を確保 対話的な学びの実践	五感を使って観察したり観察カードにアナログ的にまとめたりする活動も大切
体育	動きの撮影	全学年で実施可能 鉄棒、水泳、ハードル サッカー、タグラグビー等	自分の動きが分かり、動きの改善へ 協同的な学びの実践	彩度の調整、水濡れ対策、破損対策
校外学習	撮影	社会見学等の校外学習	記録を教科の学習へ	撮影場面の精査
その他	撮影・発表	総合的な学習の時間の活動 歌や演奏の撮影	オールインワン	操作方法の習熟

○生活科や理科といった教科では、植物の生長の様子を撮影することで比較ができたり、動く生き物を写真や動画で撮影することで後でスケッチや振り返りができたりと、活用の場面がたくさんある。

○体育では自分の動きをメタ認知させることで、動きの改善につながり、協同的な学びへとつながる。

○校外学習で撮影した写真や動画は教科の学習に活用できる。

○総合的な学習の時間では、資料収集から発表資料作成までタブレット端末一台で行うことができるよさがある。

○音楽では歌唱の様子をメタ認知させることができる。